

【筑波大学ホームゲーム TOKIUM「TSUKUBA LIVE!」】 大学男子バレーボール界の強豪と激突!! 筑波大学 vs 中央大学(石川祐希選手の母校)

筑波大学では、2022年より大学主催ホームゲーム「TSUKUBA LIVE!」を開催しています。(詳細は下記の開催概要欄を参照)

来たる3月26日には、2022年度全日本インカレ優勝(大学日本一)を果たした筑波大学男子バレーボール部が、中央大学と対戦します。中央大学は、大学男子バレーボールの強豪であり、かつ日本代表キャプテン石川祐希選手の母校です。大学バレーボール界の雄同士が、春季リーグ開幕直前に、陽春のつくばの地で、戦いを繰り広げます。

開催にあたっては、留学生を含む多様な分野の学生が、試合に向けて準備を進めています。皆様のご来場をお待ちしております。

開催概要

〔開催日時〕

- ・3月26日(水)
18時試合開始(予定)

〔会場〕

- ・つくばカピオ
(茨城県つくば市竹園1丁目10-1)
<https://www.tcf.or.jp/capio/>

〔対戦カード〕

筑波大学 vs 中央大学



〔その他〕

開場時間・チケット販売等、今後の更新情報は随時以下に掲載いたします。

<https://tsukubalive.studio.site/>

〔TSUKUBA LIVE! について〕

筑波大学は、2022年より「①スポーツを通じた大学内交流の創造と愛校心の醸成」「②スポーツを通じた大学-地域の連携促進」「③学校が主催するスポーツイベント(ホームゲーム)のあり方の提示」を目指し、筑波大学ホームゲーム「TSUKUBA LIVE!」を開催しています。2023年には学内に「体育スポーツ局」が新設されたことを機に、大学スポーツの価値向上、人材育成に加え、日本社会が更に発展する未来を信じ、先駆者としてホームゲームを開催し、この事例を全国へと共有していきたいと考えております。

〔筑波大学 男子バレーボール部〕

2022年度含め、過去10回の大学日本一(全日本インカレ優勝)、うち1997年～2002年は6年連続、2004年～2005年は2年連続。前日本代表監督の中垣内祐一をはじめ数多くの日本代表選手を輩出。昨年パリ五輪に出場した日本代表のミドルブロッカー 高橋健太郎選手も筑波大学出身である。

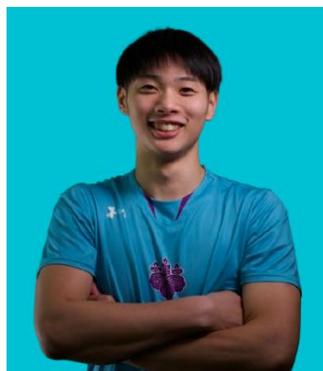
かつて日本代表としてコートを沸かせた、山口誠(大阪・清風高監督)、朝長孝介(長崎・大村工高監督)は、高校バレー界の第一線で指導者として活躍している。

現在のチームには、高校時代に春高バレー連覇と経験豊富なサイドアタッカー 亀岡聖成選手、身長210cm、将来の日本代表入りが期待される牧大晃選手がおり、伝統のディフェンス力で古豪にどのような戦いを挑むかが、見所である。

牧大晃選手



亀岡聖成選手



2022年度全日本インカレ優勝時の写真



〔中央大学 男子バレーボール部〕

過去15回の大学日本一(全日本インカレ優勝)、うち1965年～1969年は5年連続、2014年～2016年は3年連続。ミュンヘン五輪金メダリストをはじめ、1977年ワールドカップ銀メダルに導いた花輪晴彦選手他、数多くの日本代表選手を輩出。昨年パリ五輪に出場した日本代表キャプテン 石川祐希選手、セッター 関田誠大選手も中央大学出身である。

現在のチームには、高校時代に春高バレー2年連続準優勝と経験豊富なサイドアタッカー 舛本颯真選手、アジアU18男子バレーボール選手権大会MVPのサイドアタッカー 尾藤大輝選手がおり、伝統の攻撃型パワーバレーでどのような戦いを挑むかが、見所である。

【問い合わせ先】
筑波大学体育スポーツ局
TEL: 029-853-5779
E-mail: bpes_admi@un.tsukuba.ac.jp